

新しい可能性の兆し

KIMASSI

Vol.127
January

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

2017年1月

金沢問屋センターニュース

新年のごあいさつ
平成29年の経済見通し
酉年男大いに語る
バトンエッセー
わが社をPR
事務局だより

事務局だより INFORMATION

11月

●4日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1) 中間決算について
 - (2) 出資金見合いの緊急融資について
2. 組合運営委員会より
 - (1) 町内一斉清掃について
 - (2) しんぎんビジネスフェアの出版について
3. 厚生委員会より
 - (1) ゴルフ大会について (結果報告)
 - (2) 社員特別研修会の開催について
4. 情報戦略委員会より
 - (1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について
5. 活性化委員会より
 - (1) 組合員向け「防犯カメラ設置に係る補助金制度」について
 - (2) 問屋まちスタジオ関連
6. 青年部会より
 - (1) 10月定例会 先進地視察研修(東京)
 - (2) 11月定例会 OB合同懇親会
7. 事務局より
 - (1) 組合員の移動について

1. 総務委員会より

- (1) 新年祭について
- (2) 新年互礼会について
- (3) 景況調査について
- (4) 生活習慣病予防健診について
- (5) 組合員の加入について

2. 厚生委員会より

- (1) 第11回キマツカップ・ボウリング大会(第35回ボウリング大会)結果報告について
- (2) インフルエンザ予防接種について
- (3) 社員特別研修会の開催について
- (4) 経営者研修会の開催について
- (5) 幹部社員研修会について

3. 情報戦略委員会より

- (1) 広報誌第127号の発行について

4. 活性化委員会より

- (1) 問屋まちスタジオ使用貸借契約更新について
- (2) ムック展示作品買い取り制度について
- (3) 12・1月開催の展覧会及びワークショップについて

5. 青年部会より

- (1) 1月定例会 新年祈禱・臨時総会・新年会

6. 事務局より

- (1) 事務局の年末年始について

●6日 社員特別研修会 18社43名参加

●8日 インフルエンザ予防接種 360名接種

●13日 インフルエンザ予防接種 330名接種

●21日 インフルエンザ予防接種 101名接種

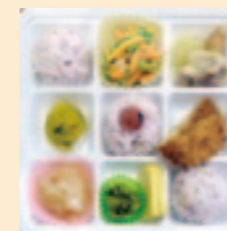
12月

●2日 理事会

和食処 おろこび庵 安心・安全、健康志向のお弁当をどうぞ

〈流通会館1階〉

40品目の食材を使用して毎日手づくり。化学調味料・添加物を抑え、彩りも考えた目で見ると楽しいお弁当です。16雑穀ご飯を使用し、必要な栄養分をきちんと補給できます。



日替わり
ヘルシー弁当
400円

いろいろなものを
少しずつ食べたい
方に。



日替わり
デラックス弁当
500円

おかずの種類にも
量にも大満足。

●ご予約も承ります。詳しくはこちらまで。 ☎ 238-5544

アートパーク「登場」 「mu-ku」に新作品

昨年11月、問屋町入口「mu-ku」の作品を入れ替えしました。ぜひご鑑賞ください。

なお、過去に展示してあった3作品については問屋町内の3企業の前に展示してありますので、併せてご鑑賞ください。



「mu-ku」展示としては4作品目となる。

【作品名】
どこまで見える
(白御影石・ステンレス製)
【作家】
金沢美術工芸大学
丹羽 啓

戸水直江線 供用開始

問屋町南交差点から戸水直江線が供用開始になり、県庁方面へのアクセスが向上しました。それに伴って既設道路の規制が変わりましたので、気を付けて通行してください。



編集後記

昨年11月に行われたアメリカ大統領選挙は、当初の予想に反してドナルド・トランプ氏が勝利しました。いろいろな思惑が見え隠れしながら、アメリカ国民が希望と期待を寄せたのは「トランプ大統領」だったのでしょうか。日本に、または日本国民にどのように影響が出てくるのでしょうか。すぐに影響が出たのは株価と為替でした。株価は上昇、為替は円安と、これも予想に反した結果となり、まずは日本に追い風が吹きましたが…。結果がすべての我々商人とは違い、「トランプ大統領誕生＝超円高」とか言っていたエコノミストや経済評論家は今日も「先生」と呼ばれて、言いつ放しの仮説を立てているでしょう。(S.O)



協同組合金沢問屋センター理事長 **高桑 幸一**

新年のごあいさつ



新年明けましておめでとうございます。
平成29年の新春を迎え、
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



原点回帰。地域経済を支える核としての問屋町に

我が国の経済はここ数年転換期を迎えており、経済を回復させるための政策のひとつとして「地方創生」を打ち出しています。幸い金沢においては新幹線の開業効果から、現在もなお観光業、飲食業中心に街は賑わいを見せています。しかし、その他の業界全般への波及はなかなか厳しいものと感じています。この環境の中で、私たち皆が元気になるためには、各企業自らが本気になって考え行動することが求められているのだと思います。このことをしっかりと

認識したうえで、将来につなげてまいります。

ところで、全国にある問屋卸商業団地は各地域で流通の担い手として、さらには雇用の受け皿として、地域経済の発展のための核となり、今日まで大きな役割を果たしてきました。この全国の卸商業団地の中には設立から半世紀を迎えたところもあり、施設の老朽化や環境の変化に伴う運営上の問題を抱えており、その解決は喫緊の課題となっております。

当組合も同様に、これからの時代、単なる流通の拠点というだけではなく、「人、モノ、情報」が集まる拠点として改めて地域の活性化に寄与し、組合事業を通じて働きやすい街づくり、組合員の発展、地域貢献に努めていくことが重要であると考えています。

具体的な取り組みとして、当組合は従来から五つの委員会組織にて事業の運営、魅力ある街づくりのための研究を重ねてまいりました。これからも組合員そして社会のため、新たな未来に向けて事業を活発に行い、更なる飛躍を期待するところであります。

団地完成から50年 新しい可能性の兆し

金沢問屋センターは、今年10月に

完成50周年を迎えます。

当組合は昭和38年、市内の企業30社の代表の方々が発起人となり120社の同意によって組合を設立し、昭和42年に団地が完成しました。当時は東海道新幹線の開通や東京オリピックが開催された後で、個人消費拡大等により経済も急速に成長を遂げる大きな変革期を迎えようとする時代であり、昭和57年には組合員数は160社まで拡大しました。その後、人口の減少、少子高齢化等に伴う国内市場の縮小及び、インターネットの普及、取引構造の変化等から、卸売業を取り巻く経営環境は大きく様変わりし、その影響から組合員数は減少を辿り、現在は103社となっております。しかし、近年は商業地としての問屋町の魅力を感じて頂いた新たな企業の方々の進出も活発で、現在は空き店舗もほとんどない状況となり将来の活性化につながるものと期待しています。

この半世紀の間ご尽力頂いた歴代役員、組合員及び関係先の皆様方から感謝申し上げます。

なお、今年秋を迎える団地完成50周年につきましては、10月25日(水)ホテル日航金沢において、記念式典及び懇親会を予定しております。昨年10月に組合役員及び青年部会会員をメンバーとする「記念事業」記念式典「記念懇親」記念誌の4つの実行委員会を立上げ、現在、企画の検討を進めております。ぜひ、様々な企画にご期待頂ければと思います。

この50周年を機に、そして次の50年を目指し組合員皆様との結束をなお一層固めて、将来に向かっての方向性を考えてまいりたいと存じます。

ので、ご協力、ご理解をお願いいたします。

結びにあたり、日頃から当組合事業へのご理解ご指導をいただいております。石川県をはじめ金沢市並びに関係機関の皆様方には、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。また組合員並びに関連企業の皆様方の益々のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

懇親会会場にて。
出席者と挨拶を交わす協同組合役員の方皆さん。



平成29年の経済見通し

トランプ大統領の政策が世界経済に与える影響は？ 注視すべき一年となる



株式会社北國銀行問屋町支店 支店長 **櫻見 昭一**

新年明けましておめでとうございます。平成29年の新春を迎え、皆さまに謹んでお祝い申し上げますとともに、旧年中賜りましたご厚情に対し心より御礼申し上げます。

平成28年の振り返り

昨年、11月に米国大統領選挙にてトランプ氏が勝利したことで、世界経済は大きく動き始めました。円・ドル相場も大きく動き、急速に円安が進みました。本年はトランプ大統領が正式に就任し、世界経済にどのような影響をもたらしていくか注視が必要になるのではないでしようか。

さて、平成28年の日本経済を振り返りますと、まず大きな影響を及ぼしたのが日本銀行の「マイナス金利」政策でないかと思えます。住宅ローンなどの金利が下

がり、住宅市場には一定の効果が認められました。しかしながら企業にとっては、将来に対する不透明感から設備投資には結びつかず、我々金融機関にとっても市中金利が下がったことで、運用商品の採算が合わず、商品の見直しを余儀なくされたり、有価証券の運用が厳しくなったりと、マイナス金利導入後1年では、経済効果が上がったとは言いがたい状況でした。

それ以上に、海外で中国経済の失速や原油安の進行、中東情勢や北朝鮮情勢の緊迫化などで投資家のマインドが悪化したことから、円高傾向が続きました。これに加えて、米国エネルギー企業や欧州金融機関の経営不安で株安が進んだことや、FRBの米国金利の追加金利引き上げの見送りなどから、リスクオフで安全資産の日本円・日本国債が買われ、更に円高が進みました。それが輸出企業の経営を悪化させ、日本株安となり、さらに日本国債が買われるといった「円高・株安」と「日本国債の金利低下」の負のスパイラルに陥ってしまいました。これで日銀からも予想インフレ率の達成年度を先延ばしするなど、デフレの長期化を不安視する状況となりました。一方で、平成26年4月の消費税増税に伴う駆け込み需要の後には個人消費が低下傾向を辿りましたが、

すでに底を打った感があります。

欧州経済も6月のブレイグジット(英国のEU離脱)決定にあるように、反主流派とみなされてきた勢力が勝利した流れが欧州主要国にも波及しており、英国ではポンド安で物価上昇圧力が高まり、長期金利も上昇に転じました。また、個人消費は安定的ですが、物価水準の上昇が進み、生産活動は回復基調でしたが、全般的に景気はやや停滞感がありました。

米国経済は個人消費の増勢が鈍化し、住宅投資は減少するなど内需は振るわない状況でありましたが、一方で輸出は加速し、実質GDP成長率が上昇するなど企業の生産活動が活発化しており、雇用統計でも失業率が低位で推移するなど雇用情勢も改善が続きました。このように、米国の景気は緩やかに拡大いたしました。そして、12月には米国は利上げを行い、トランプ大統領の政策への期待から株高、円安が進みました。

平成29年の見通し

昨年11月の米国大統領選で共和党のトランプ候補が接戦を制しました。トランプ氏の政策はインフラ投資を10年間にわたり1兆ドル投入することや、4兆から5兆ドル規模の大減税TPP交渉からの撤退やNAFTAの再交渉、中国輸入品やメキシコからの輸入品に対する関税付与など保護主義政策を取り、所得税や法人税の減税や金融規制緩和などを表明するなど個人消費や国内企業業績拡大が期待できることから、株高とドル高の基調となりました。米国の景況感良好であり、トランプ氏が大統領となり掲げている施策をどれだけ実行できるかが、今後の米国経済および欧州、新興国経済に大きな影響を与えることと思えます。トランプ氏の動向は予測できない面がありますが、米国経済単体ではいい影響を与

えるのではないかと期待しています。

では、日本経済にはどのような影響を及ぼすでしょうか。例えば、メキシコや日本からの自動車輸入関税を引き上げられるかもしれませんが、米国企業もメキシコで生産していることなどから関税引き上げは自国の企業にも大きな影響を与えることになり、一方的に進めるには様々なリスクがあるように思われます。よってトランプ氏の施策実行には時間がかかるものと思われれます。先行する期待が裏切られるような展開になりますと、日本としては、①円高②株安③世界経済の減速という流れで日本経済に負の影響を与える可能性もあり、中長期的にはリスクオフによる世界的な株安や急速なドル安の動きを生じる可能性が考えられます。今年には米国の政策の実行力や当面、為替や金利差を注目していく必要があると考えます。しかしながら、これも期待先行ではあります。日本経済は為替を中心として輸出が増加するなど外需の増加と個人消費を中心とした内需の増加で景気回復が期待できるのではないかと考えています。

最後に、石川県の景況ですが、石川県は北陸新幹線開業から1年半が経過しましたが、国外、県外からの観光客が多く金沢を訪れ、賑わいが持続している中、インバウンド向けのサービスなど改善の余地は十分にあり、まだまだ成長できるものと思っております。そのような環境の中で我々北國銀行も行員が一丸となって地域の発展に向かって努力してまいります。

最後になりますが、年頭にあたり、本年50周年を迎えられる貴組合のますますのご発展と、皆さま方のますますのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。本年も昨年同様にご指導賜りますようお願い申し上げます。

「本音の世界」と日本の商人



成瀬電気工事株式会社
代表取締役社長
成瀬 亮太郎

新年明けましておめでとうございませう。平素より問屋センターの皆様には大変お世話になり誠にありがとうございます。昭和44年生まれ、40歳の年男となりました。

昨年、世界が大きく変わる兆しがありました。これからは「建前」から「本音」の世界観へと大きく舵を切ることが考えられます。EU離脱は、ヨーロッパ統一の建前からイギリス国民が本音で決断した現象です。マスクミがござってヒラリー氏擁護の報道が続ける中、アメリカ国民は「強い合衆国」を実現できるトランプ氏を本音で選びました。中国

も領土への野望を隠そうとしなくなりましたし、韓国の反日政策による国体維持も一層明確になっています。国が自らの、そして自国民の利益を求めるとは当然の本音です。たとえ暴挙に出られてもそれを自分勝手と批判するのではなく、元来そつうものだと思いつくことが必要ではないかと思えます。世界中の国に遠慮している日本も国益と自国民の利益に関して真摯に取り組み「ジャパンファースト」で改善すべき時期にきていると思えます。

でも私達は日本人、和をもって貴し」としてきた民族です。自分だけ良ければという考え方は相応しくありません。まして問屋センターを形成している我々は、日本人の中で

も人とのつながりや約束事、商慣習を重んじてきた商人です。こういう時代であるからこそ和を重んじることが成功につながると思えます。皆で繁栄していく仲間でありたいと願っておりますし、自分もその片隅に置いて頂いていることに心より感謝しております。

最後に余談ですが、皆様、情報はどこから得ていますか？ ネットには誤った情報も多くありますが、実はテレビ・新聞こそが大きく偏向し、意図的に情報操作が行われているようです。情報量の爆発的な増加によりその取捨は難しくなりましたが、冷静に判断していきたいと思う今日この頃です。

酉年 男大いに語る

ポジティブな発想で変化・成長を



株式会社キヨー・エイ
専務取締役
高桑 弘道

協同組合金沢問屋センターの各企業様には日頃から大変お世話になり誠にありがとうございます。

私は昭和56年生まれの36歳で、年男となります。20代前半の頃をこの問屋のように感じておりました。24歳の年男から一回りしたことを思うと長い年月が流れたことを実感いたします。

さて、今回はせっかくの機会なので「物事の捉え方・考え方」について私が影響を受けたお話を紹介させていただきます。

パナソニックの創業者である松下幸之助氏は、亡くなってから20年以上が経つ今もなお、経営の神様として多くのビジネス書で様々な言葉や逸話が紹介されています。その逸話の一つですが、松下氏は採用面接の際必ず「あなたは運が良いですか」と質問し、「運が悪い」と答えた人は採用しなかったといわれています。

それはなぜか。「運が悪い」と答える人は、成果が出ない理由を外的要因に求める他責の考え方が根本にあり、反対に「運が良い」と答える人には、他の要素のおかげで自分の力以上に成果を出すことが出来ているという、謙虚な感謝の気持ちがあるからだということです。このエピソードを聞き、起きてくる出来事は同じでも、その人の捉え方・考え方が次第で見え方が変わり、それにより人生観が変わり、人生が豊かなものになるかならないかが決まるのではないかと考えるようになりました。

最後に、各組合員企業様にとりまして、今年一年が実りある有意義な一年になることを「祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

会館貸出備品 値上げについて

すでに皆様にもご案内していますが、来春(平成29年4月)より金沢流通会館の1・2階で貸し出ししている机・椅子の料金を値上げいたします。

椅子	30円	↓	50円
机	60円	↓	100円

これを機会に机と椅子の充実を図ってまいります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

1日あたり貸出料金

わが社をPR

小川株式会社

お天道さんに恥じない商売を!

加賀友禅を中心とした呉服、ファッション、寝具の3つが当社の柱です。何より心がけているのは「いい物を適正な価格で販売すること。ネットでの買い物も増え「安ければいい」という風潮があることも事実ですが、それだけでお客様が満足されるかと言えば決してそうではない。「いい値段だなあ、でもやっぱりこっちが良い!」と振り向いてもらえるような商品を作っているし、揃えているつもりです。



代表取締役社長
小川 卓志

単に物を「売る・買う」でなく、いろいろな提案ができる引き出しの多い社員が増えれば…。外回りのついでに流行の商業施設や美術館を覗いたり、僕も含めて社員がもっと広い知識を持てるようにしていきたいですね。

当社は約100年前に着物の卸として創業し、戦後間もない頃、先々代が加賀友禅の染元を始めました。卸だけで十分な売り上げがあるなか、大きなリスクを伴う決断に社内の抵抗は大きかったと聞きます。もしその時先々代が、由水十久という友禅作家に惚れ込み地元の物を扱いたいという思いを通していなかったら、どんな会社になっていたか。最初はなかなか売れなかったようですが、約80年経った今、加賀友禅は当社の代名詞とも言える大切な柱になっています。

今は明るい材料が見えない厳しい時代です。特効薬もありませんし、一日一日を精いっぱい重ねていってその結果がどうなるか? 古臭い言い方ですが、まじめにやってみればお天道さんが見ていてくれる。冒険をしないわけではありませんが、いい加減なこと、道に外れたことは命取りになることを肝に銘じています。

着物を知らない人にも響く 加賀友禅の魅力

街を歩いていてふと目に入った加賀友禅に足が止まる…全く着物を知らない若い人たちが「何かわからんけど、キレイやな〜」と見入ってしまうようなものを作っていけば、売れる数は減ってもやれることはある。そして、お客様の要望を正直につつと叶えていくということを大切にしなければと思っています。

例えば、昔はできなかったオーダーメイド的なことも始めています。この作家さんでこの地色、この柄で…と選んで頂くことで、お客様の好みを映した自分のための一枚を仕立てることができるのです。金沢は着物に関して目の肥えた人が多い街、いい物をそれに相応しい価格で、そして何よりも信頼を大切にしていきたいと思っています。

当社発注訪問着「山茶花」
上田外茂治作

控えめな色使いの奥にハッとする美しさを秘める加賀友禅、着物に興味がない人をも引き寄せる魅力を放つ。



株式会社トキワライフケア
代表取締役社長
富木 誠一

雑感 バックナンバー vol.25 「どこまで続く? 「まさか」という坂」

平成28年も、あとわずかとなりました(この原稿を草稿しているのは12月10日です)。今年一年を振り返ってみますと、まさか、まさか、まさかの連続の一年であったように思われます。この「まさか」という言葉は、平成19年の第二次安倍内閣での突然の辞意表明を受けて、元首相の小泉純一郎氏が発言したことで話題になりました。その時は「人生には上り坂もあれば、下り坂もある。もう一つは『まさか』という坂だ。まさか、あのような形で安倍さんが退陣するとは思わなかった」。

新春早々に国民的アイドルでありますSMAPの解散騒動に驚きを感じました。日本国内のみならず、全世界まで巻き込んだ大騒動になりました。一時は解散が取り止めとなっていたのですが、残念ながら、今年いっぱい解散と決まりました。果たして、紅白歌合戦に出場するかどうか危ぶまれています。ぜひとも見たいものだと思っています。

スポーツ界では、英国のプレミアリーグでクラブ創設132年目にして初優勝

勝した、岡崎慎司が所属するレスタール・シティや、山羊の呪いから解放されて108年振りの優勝を果たした川崎京則が所属するアメリカ大リーグのシカゴカブス。

一方、政治に目を向けてみますと、国内では舛添要一前東京都知事の辞任を受けて行われた選挙戦を制して初の女性都知事となった小池百合子氏(ただ小池知事の場合は、当然のこととして受け止められてはいますが、国外では英国のEU離脱が挙げられます。国民投票の結果は五分五分と見られてはいたものの、前首相のデーヴィッド・キャメロン氏にとってみれば、「まさか」の出来事ではなかったかと思えます。同様のことがイタリア前首相のレンツィ氏にも言えるのではないかと思われれます。

そして、極めつきは何と言ってもドナルド・トランプ氏の米大統領の当選ですね。当初は泡沫候補としか見なされていなかったトランプ氏が、あれよあれよという間に共和党の候補となり、初の女性大統領誕生間違いなしとみられていた民主党のヒラリー・クリントン氏を破りました。これには全世界が驚きまじりました。

平成29年がどんな年になるのか興味津々です。これから少々の事が起きて、「まさか」に慣れてしまひあまり驚かなくなりそうですが…。さて、「どんな「坂」が待ち受けています(こゝろ)。